

製品安全データシート

【製造者情報】

会社名 : 株式会社ナカニシ
 住所 : 栃木県鹿沼市下日向700
 担当部門 : 品質保証部
 電話番号 : 0289-64-7277 FAX 番号 : 0289-62-9738
 作成 : 2002年 8月13日

整理番号 103136K

【製品名】 パナスプレーPLUS Z182100

【製品の特定】

製品の分類 潤滑剤 (エアゾール)

【物質の特定】

単一製品・混合物の区別 混合物
 主要成分 潤滑剤 (エステル系潤滑油、添加剤)
 溶媒 (エタノール)
 噴射剤 (プロパン、ブタン)

成分	含有量(%)	CAS No.	化審法番号	国連番号	国連分類
エステル系潤滑油、添加剤	5~10	企業秘密	企業秘密	非該当	非該当
エタノール【安衛通知】	25~35	64-17-5	(2)-202	1170	クラス 3.2 等級II
プロパン	15~25	74-98-6	(2)-360	1075	クラス 2.1
ブタン【安衛通知】	40~50	75-28-5	(2)-4	1075	クラス 2.1
		106-97-8			

注：成分名称の後の【】の中には以下の情報を記載してあります。

PRTR 特1 化学物質管理促進法、特定第1種指定化学物質
 PRTR-1 化学物質管理促進法、第1種指定化学物質
 PRTR-2 化学物質管理促進法、第2種指定化学物質
 安衛通知 労働安全衛生法の通知対象物質

【危険有害性の分類】

分類の名称 引火性液体、高圧ガス
 危険性 引火性の液体が入っているため常温で引火しやすく、蒸気は空気と爆発性の混合気体を生成する。
 有害性 燃えやすいガスが入っている。ガスが滞留すると爆発の危険性がある。皮膚、眼などに対して刺激性がある。飲み込んだり高濃度の蒸気を吸入すると、頭痛、めまい、嘔吐及び意識喪失を起こすことがある。
 環境影響 高濃度で水生生物に対して有毒である。

【応急措置】

目に入った場合	直ちに清水で15分間以上洗い流し、医師の診察を受けること。
皮膚に触れた場合	直ちに布等で拭き取り水でよく洗い流すこと。
吸入した場合	直ちに空気の清浄な場所に移し暖かく安静にし医師の診察を受けること。 呼吸が不規則か止まっている場合には人工呼吸を行う。
飲み込んだ場合	多量の水を飲ませて吐かせる。 意識がないときは何も与えてはならない。直ちに医師の診察を受けること。

【火災時の処置】

消火方法	(周辺火災の場合) 速やかに容器を安全な場所に移す。 移動不可能な場合は容器及び周囲に散水して冷却する。 (着火した場合) 初期の火災には、粉末・二酸化炭素、乾燥砂等を用いる。 大規模火災の際には、泡消火剤などを用いて空気を遮断する事が有効である。 適切な保護具(耐熱着衣など)を着用し、風上から消火を行うこと。 可燃性の物を周囲から速やかに取り除くこと。
消化剤	粉末・二酸化炭素、泡、乾燥砂

【漏出時の処置】

	風下の人を待避させる。漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどをして人の立入を禁止する。付近の着火源となるものを速やかに取り除く。 処置作業時は適切な保護具(手袋、保護マスク、保護眼鏡等)を着用する。 風下で作業しない。 着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。
(少量)	漏洩した液は土砂などに吸収させ空容器に回収する。
(多量)	漏洩した液は、土砂などでその流れを止め、安全な場所に導き、液の表面を泡で覆い、出来るだけ空容器に回収する。

【取り扱い上の注意】

換気の良い場所で取り扱う。
 火炎に向かって噴射してはならない。
 温度が高くなる場所に置くと破裂の危険がある。
 皮膚に付いたり、吸入しないように適切な保護具を着用する。
 蒸気発生源は密閉するか局所排気装置を設ける。
 火気に注意する。電気設備は防爆構造にするのが望ましい。
 原則として常温で取り扱うものとし、その際水分、夾雑物などの混入に注意すること。

【保管上の注意】

直射日光を避けて風通しの良い冷暗所に保管すること。
 火気、熱源からできるだけ遠ざけること。
 40℃以上となる所には置かないこと。
 過塩素酸、過酸化水素水、過酸化ナトリウム、クロム酸、硝酸などとは隔離して保管する。

【暴露防止処置】

化学名	エタノール	プロパン	ブタン
管理濃度	規定無し	規定無し	規定無し
許容濃度	日本産業衛生学会 ACGIH	規定無し 1880mg/m ³	1000ppm 1800mg/m ³
設備対策	蒸気発生源は密閉化するか、局所排気装置を設ける。 取扱場所の近くには高温、発火源となる物が置かれられないような設備にする。 取り扱い設備は防爆型を使用する。		
保護具	必要に応じて保護眼鏡、保護手袋、有機ガス用マスクを使用する。		

【物理的・化学的性質】

	潤滑剤	プロパン	イソブタン	ノルマルブタン
臭気	ほとんど無臭	ほとんど無臭	ほとんど無臭	ほとんど無臭
外観	無色透明液体 低温時2層分離	無色透明液体	無色透明液体	無色透明液体
比重	0.803	0.501 (液体)	0.557 (液体)	0.579 (液体)
沸点	データ無し	-42.04	-11.7	-0.5
蒸気圧	データ無し	0.735MPa	0.210MPa	0.116MPa
水溶解性	水溶性	水に不溶	水に不溶	水に不溶
その他				

【安定性・反応性】

	潤滑剤	プロパン	イソブタン	ノルマルブタン
引火点	12.0℃	-90℃	-81℃	-72℃
発火点	363℃	493℃	405℃	550℃
爆発限界	情報無し	2.2~9.5%	1.8~8.5%	1.8~8.5%
自然発火	なし	なし	なし	なし
水との反応性	なし	なし	なし	なし
酸化性	なし	なし	なし	なし
自己反応・爆発性		蒸気は空気と爆発性の混合気体を生成する		
反応性安定性		通常の使用において安定、反応性は無し。		
その他の危険性情報		情報無し		

【有害性情報】

刺激性	皮膚、粘膜に対して刺激性がある。
感作性	液化ガスが液体の状態では皮膚に触れると凍傷の恐れがある。 皮膚への長期または繰り返しの接触により皮膚が脱脂され炎症を起こすことがある。
急性毒性	飲み込んだり、高濃度の蒸気を吸入すると頭痛、めまい意識喪失を起こすことがある。
慢性毒性	中枢神経、肝臓、血液に影響を与え、注意力の低下、動作緩慢、肝臓障害、貧血を起こすことがある。
発ガン性	情報無し

【環境影響情報】

分解性	情報無し
生態毒性	情報無し

【廃棄上の注意】

中味を使い切ってから廃棄すること。
 中味が出なくなるまで使い切った後でも破裂する恐れがあるのでそのまま火中に投じないこと。
 廃棄をする場合には火気のない屋外で押しボタンを押し、ノズルから古新聞など不要物へ向けて中味を完全に抜くこと。(終了後噴射音がしないことを確認すること。)
 行政の指示があった場合以外は容器に穴を開けないこと。容器に穴を開けるときは市販の穴あけ器を使用し、噴出に注意して行うこと。
 容器や中味の廃棄は知事などの許可を受けた産業廃棄物業者に処理を依頼して下さい。なお、産廃は法令に従い適切に処理して下さい。

【輸送上の注意】

取扱い及び保管状の注意の項の一般的注意に従うこと。
 容器での運搬に際しては、容器を40℃以下に保ち、直射日光を避け、転倒、落下並びに損傷がない用に積み込み荷崩れ防止を確実にすること。
 国連番号 1950 (エアゾール)

【適用法令】

消防法	第2条危険物第4類 第1石油類
労働安全衛生法	施行例別表第1危険物(引火性のもの、可燃性ガス)
通知対象物質	施行令別表第9 62 エタノール(濃度1%を超えているもの対象) 施行令別表第9 480 ブタン
危険則	第3条危険物告示別表第5引火性液体液体類、第2高压ガス
航空法	施行規則第194条危険物告示別表第3引火性液体、第2高压ガス
港則法	施行規則第12条危険物(引火性液体類、高压ガス)
化学物質管理促進法	該当せず
高压ガス保安法	適用除外(エアゾール)

【参考文献】

12093の化学商品(化学工業日報社)
 新版溶剤ポケットブック(有機合成化学協会)
 原料メーカー製品安全データシート
 製品安全データシートの作成指針(日本化学工業)

注意

この製品安全データシートは安全な使用と取り扱いを確保するための参考情報として現時点で入手できる、正確であると信用できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、多くの情報は弊社外の情報源から入手した物であり、その正確性、確実性を保証することは出来ません。また、製品についていかなる保証をする物ではありません。

記載している健康、安全に関する注意は全ての人、環境、安全、健康面の影響を網羅する物ではなく、全ての原料には未知の危険有害性が存在する可能性があるため、取り扱いには十分な注意が必要です。使用におかれましては、関係法令に従うと共に、この製品安全データシートを参考にご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定の上ご使用下さいますよう、また最新の情報を入手された場合には最新情報の内容に沿って安全にご使用下さいますようお願い申し上げます。